

ThinkSystem Micro DataCenter 12U ラック・キャビネット 開梱上の指示

要件

S037



警告：

この部品または装置の重量は 55 kg (121.2 ポンド) 以上です。この部品または装置を安全に持ち上げるには、特別に訓練を受けた人員またはリフト装置 (あるいはその両方) が必要です。

スペース

ラック・キャビネットを開梱するには、パレットの後ろ側に、最小 3 m (10 フィート) の間隔が必要です。

ツール

- 13 mm オープン・エンド・レンチ x 1
- 13 mm ソケット・レンチ x 1
- キャビネットをクレーン・リフターで移動する場合:
 - クレーン・リフター x 1
 - 最小耐久重量 142 kg (312 ポンド) の M10 定格ボルト x 4

梱包材の取り外し

注：後で使用するために梱包材を保管するか、リサイクルします。

以下の手順で、ラック・キャビネットから保護パッケージを取り外します。

ステップ 1. キャビネットを固定している 3 本のプラスチック・パレット・ストラップを切ります。

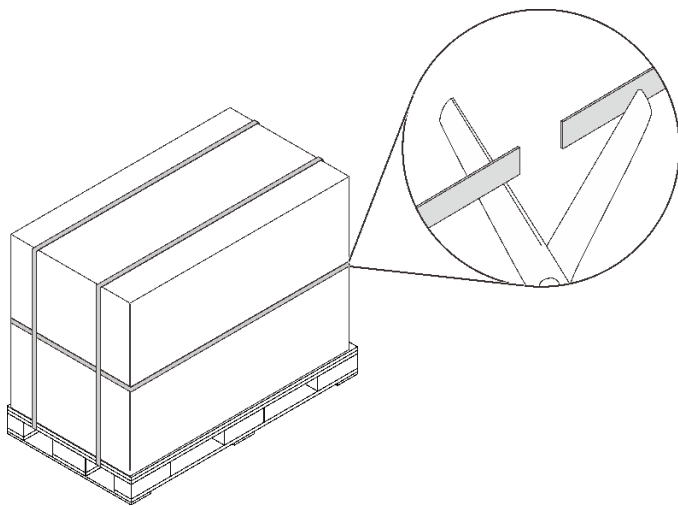


図1. プラスチック・ストラップのカット

ステップ2. カarton・ボックス、トップ・カバー、および4つのコーナー・クリップを取り外します。

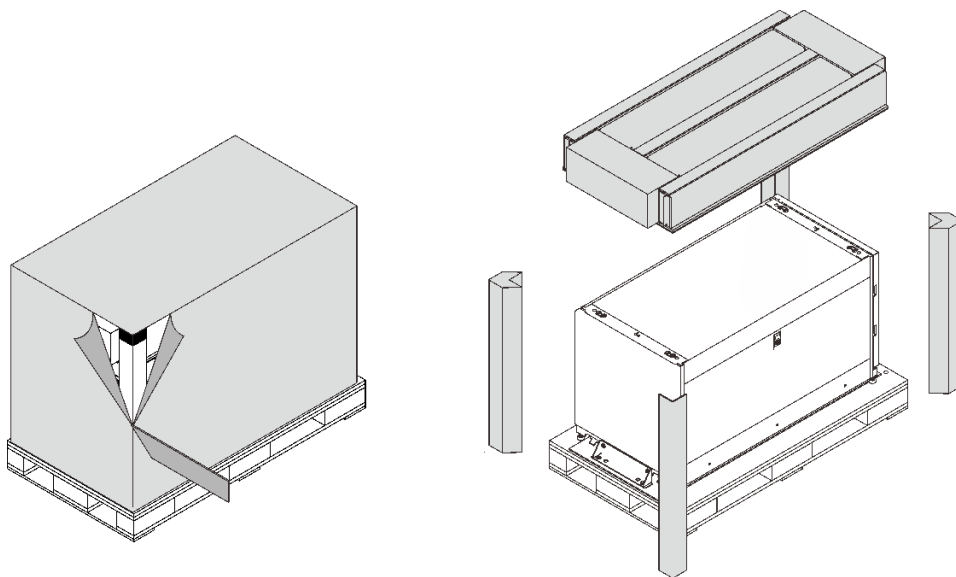


図2. 梱包材の取り外し

ステップ3. プラスチック・カバーを持ち上げてキャビネットから外します。

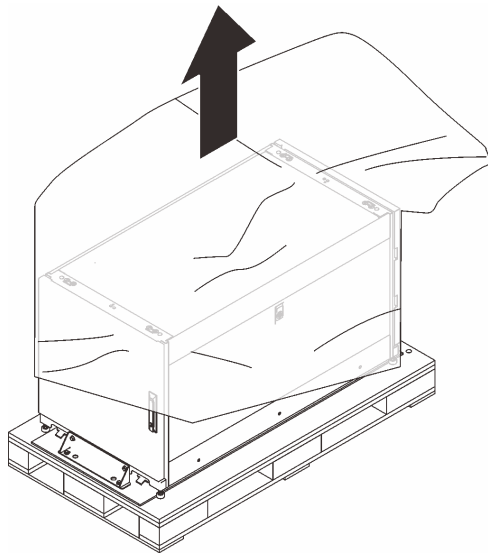


図3. プラスチック・カバーの取り外し

ラック・キャビネットのコンポーネントとツールの識別

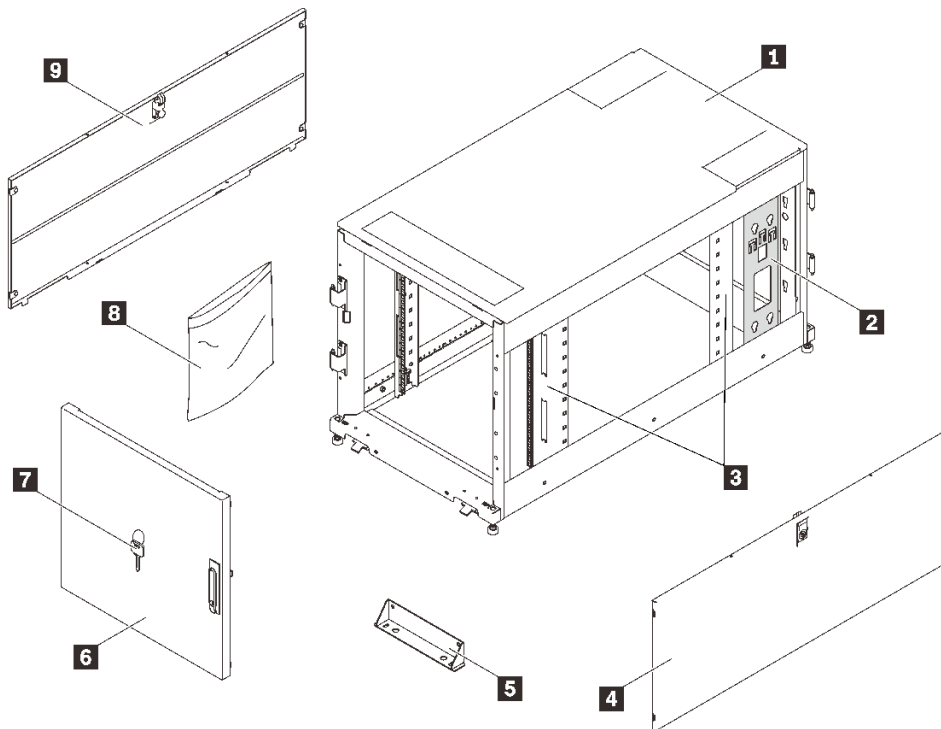


図4. ラック・キャビネットのコンポーネント

表1. ラック・キャビネットのコンポーネント

1 ラック・キャビネット・フレーム	6 取り外し可能および反転可能ドア
2 背面ケーブル・フランジ	7 キー

表 1. ラック・キャビネットのコンポーネント (続き)

3 垂直マウント・フランジ	8 ハードウェア・バッグ (4 ページの「ハードウェア・バッグ」を参照)
4 取り外し可能サイド・パネル	9 取り外し可能サイド・パネル
5 ボルト・ダウン・ブラケット	

ハードウェア・バッグ

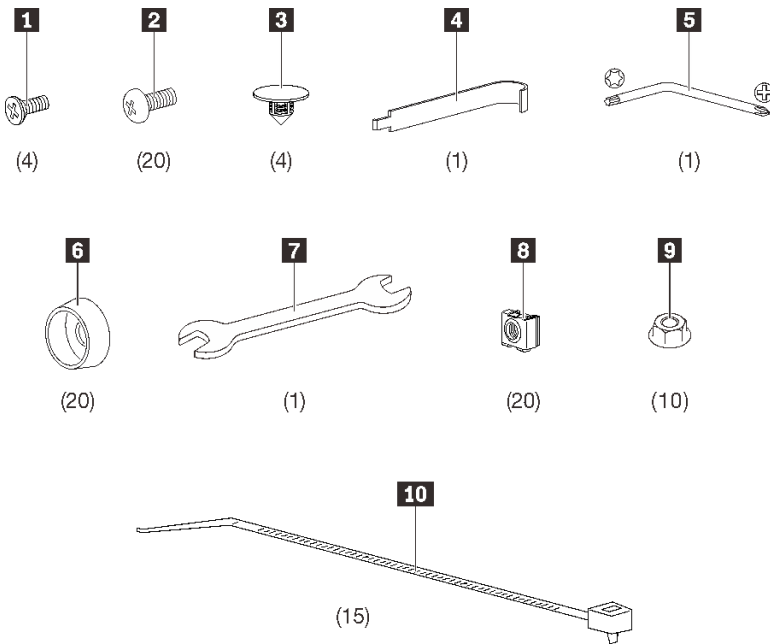


図 5. ハードウェア・バッグ内のコンポーネント

表 2. ハードウェア・バッグ内のコンポーネント

1 M5 x 12 ねじ x 4	6 プラスチック・カップ・ワッシャー x 20
2 M6 x 16 ねじ x 20	7 13 mm/14 mm レンチ x 1
3 穴プラグ x 4	8 20 ケージ・ナット
4 ケージ・ナット・ツール x 1	9 フランジ・ナット x 10
5 T30/#2 Phillips レンチ x 1	10 ケーブル・ストラップ x 15

ラック・キャビネットの移動

S037



警告：

この部品または装置の重量は 55 kg (121.2 ポンド) 以上です。この部品または装置を安全に持ち上げるには、特別に訓練を受けた人員またはリフト装置 (あるいはその両方) が必要です。



注意 - 転倒の危険性。

重要：

- このセクションの作業は、3人以上で行う必要があります。
- キャビネットは、容易に転倒します。細心の注意を払って移動してください。

警告: 以下の手順に従わない場合、機器の損傷、重大な負傷、または死亡事故の原因となる可能性があります。

ラック・キャビネットを移動する前に、次のステップを実行してください。

1. キャビネットの前部と後部のボルトダウン・ブラケットを固定しているねじを、13 mm ソケット・レンチで取り外します。

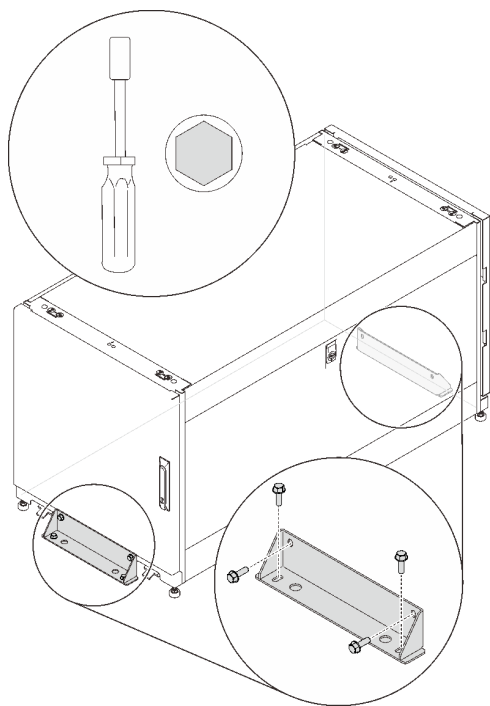


図6. ボルト・ダウン・ブラケットの取り外し

キャビネットの移動時には、以下の2つのオプションを使用できます。

キャスター

S037



警告：

この部品または装置の重量は 55 kg (121.2 ポンド) 以上です。この部品または装置を安全に持ち上げるには、特別に訓練を受けた人員またはリフト装置 (あるいはその両方) が必要です。

以下の手順で、キャビネットを持ち上げ、所定の場所に移動します。

ステップ 1. キャビネットに同梱されている箱からスロープを取り外し、パレット前面に取り付けます。

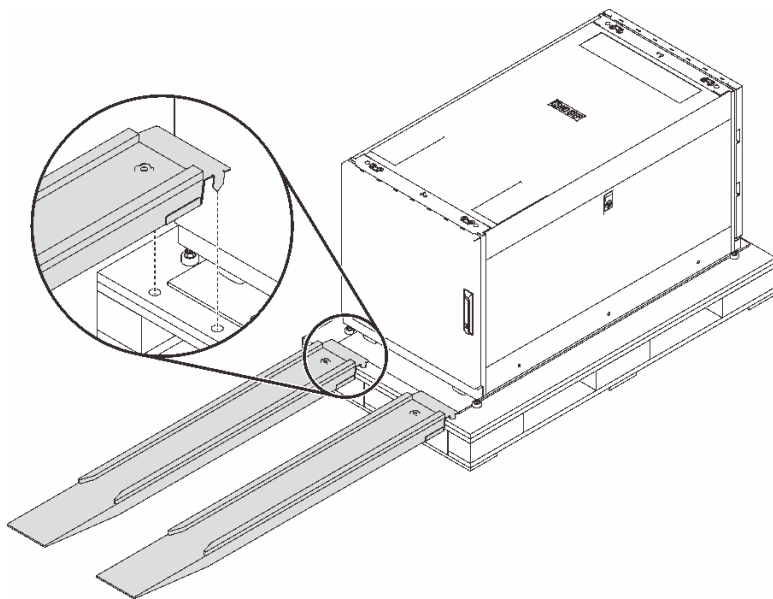


図7. スロープの取り付け

ステップ 2. 水平調整脚が正しく設定されていることを確認してください。正しく設定されていない場合、13 mm のオープン・エンド・レンチをいずれかの脚部の上のねじに挿入し、接地しなくなるまで左に回します。次に、他の 3 つの脚部についてもこの手順を繰り返します。

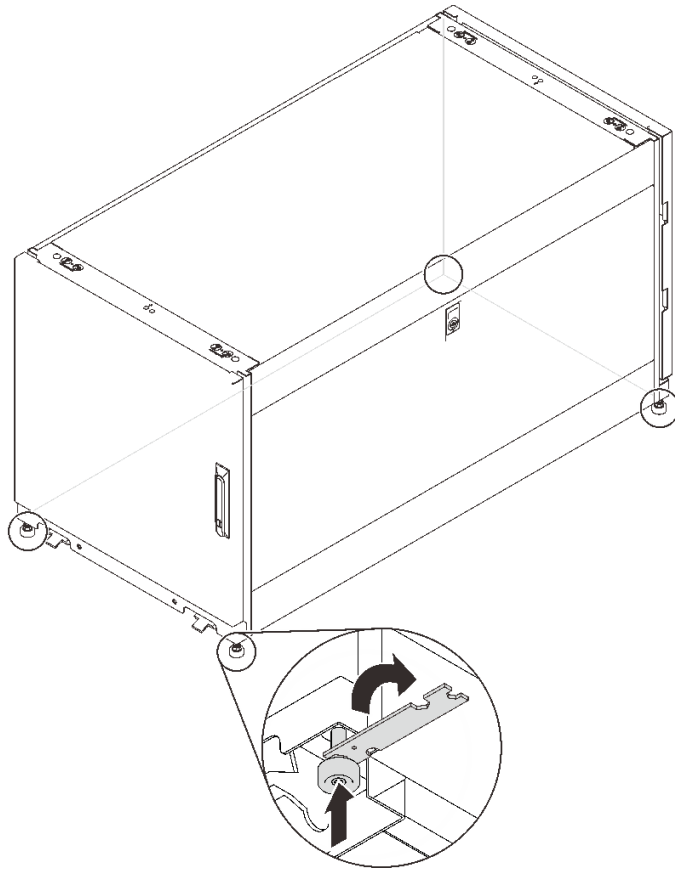


図8. ラック・キャビネットの脚部の調整

ステップ3. 所定の場所に到達するまで、キャビネットの前面または後面のいずれかを押します。

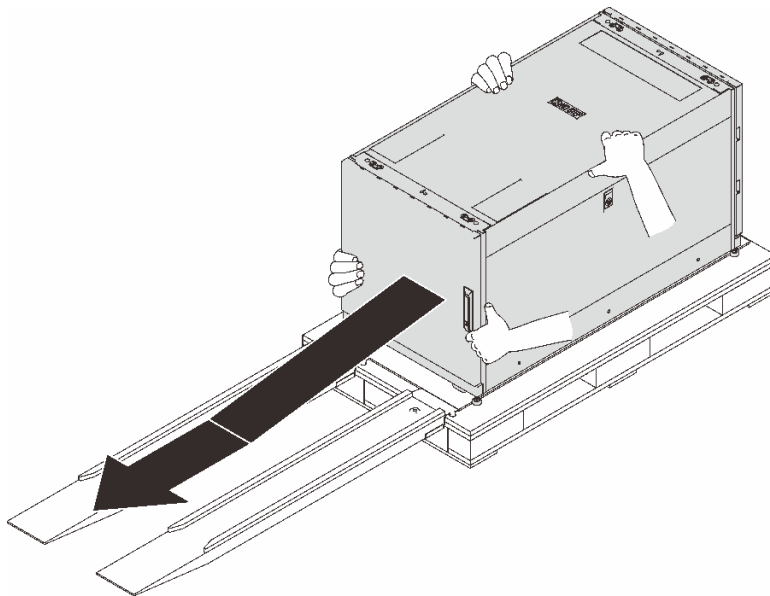


図9. パレットからキャビネットをスライドさせて降ろす

注：

- スロープから下にスライドさせるときは、2人以上でキャビネットを支えてください。
- ラックを動かす経路に立って作業しないでください。

クレーン・リフター



注意 - 落下に関する危険性。

以下の手順で、キャビネットを持ち上げ、所定の場所に移動します。

ステップ1. キャビネット・フレームの上部の4隅から4つのプラグを取り外します。

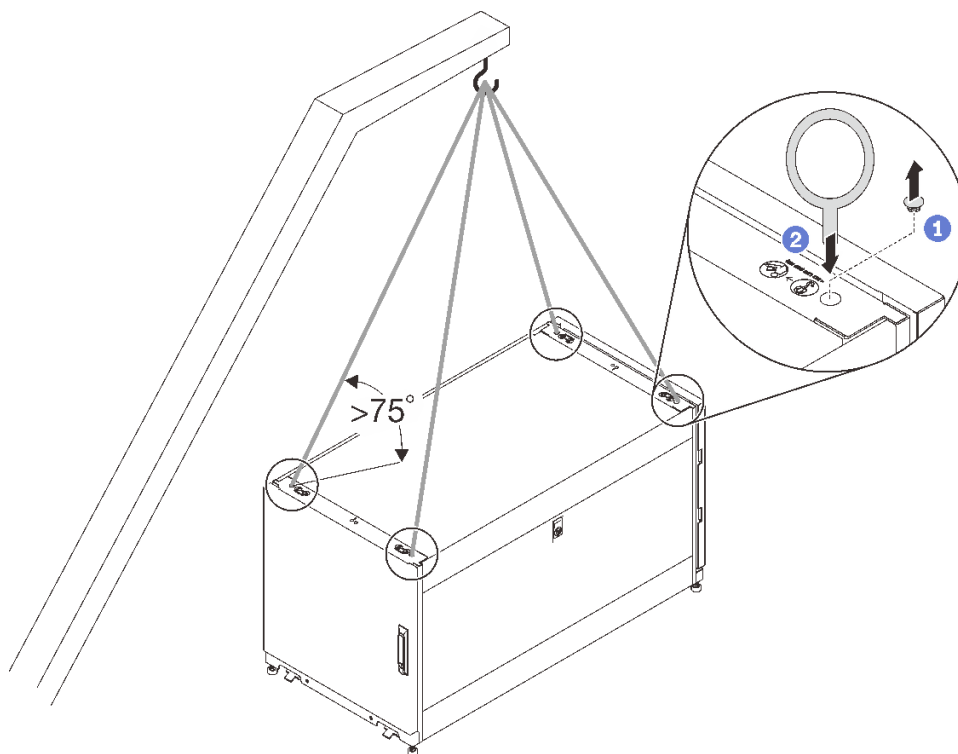


図10. ラック・キャビネットのリフト

- ステップ2. 各穴に1つのM10アイ・ボルトを取り付け、キャビネットにしっかりと接続されていることを確認します。
- ステップ3. 4つのアイ・ボルトをクレーン・リフターのフックに接続し、75度を超える角度に対応できるようにコードの長さを合わせます。
- ステップ4. キャビネットをリフトし、所定の場所に置きます。

キャビネットを所定の場所に移動した後、以下の手順を実行します。

1. 水平調整脚が降りていることを確認し、しっかりと接地させます。正しく設定されていない場合、13 mm のオープン・エンド・レンチをいずれかの脚部の上のねじに挿入し、しっかりと接地するまで右に回します。

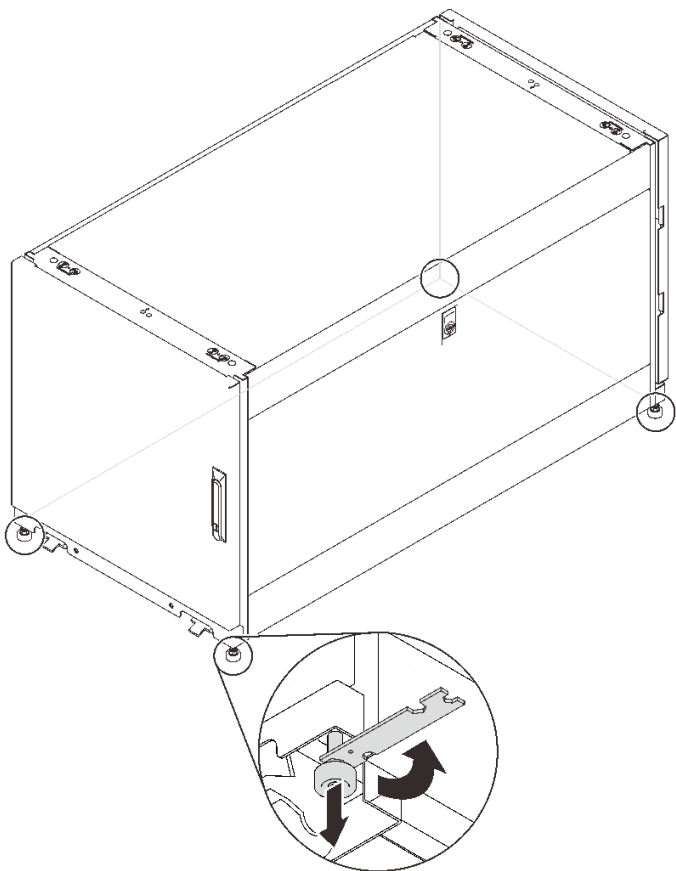


図11. ラック・キャビネットの脚部の調整

2. キャビネットの水平方向のバランスを維持するために、他の3つの脚部にも同じ手順を繰り返します。キャビネットのバランスが維持されているかどうかをチェックするために、キャビネットを少し押して、揺れたり傾いたりしないようことを確認します。

注：水平調整脚は床面に若干凸凹があっても対応できますが、ひどく傾いた床面を補正することはできません。

3. 接地用ケーブルを接続します。

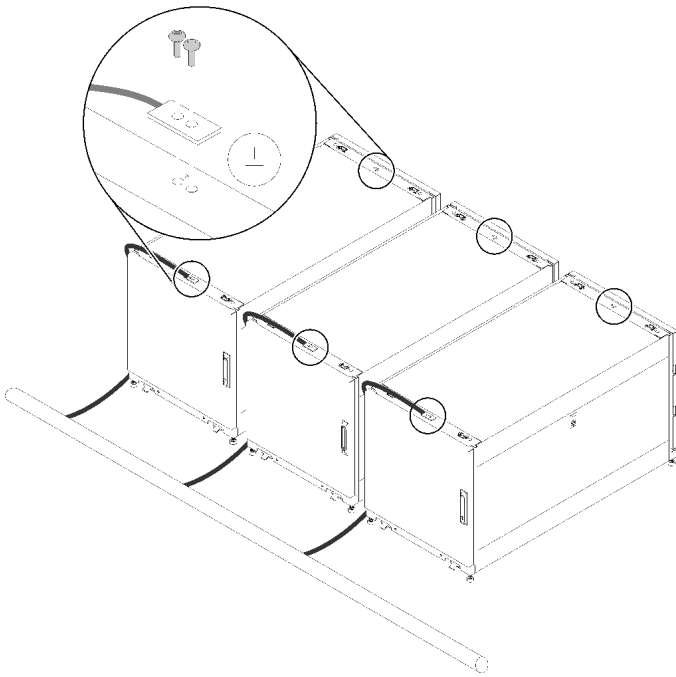


図12. 接地用ケーブルの接続

4. キャビネットを床面に固定するために、先に取り外したボルトダウン・ブラケットを取り付けることができます。

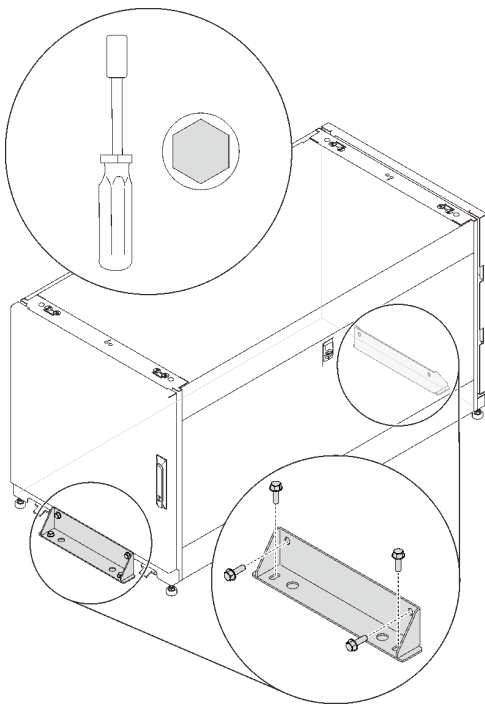


図13. ボルト・ダウン・ブラケットの取り付け

ドアの位置監視デバイスのサポートに関するお問い合わせ

一部のキャビネットには、次のデバイスが付属している場合があります。

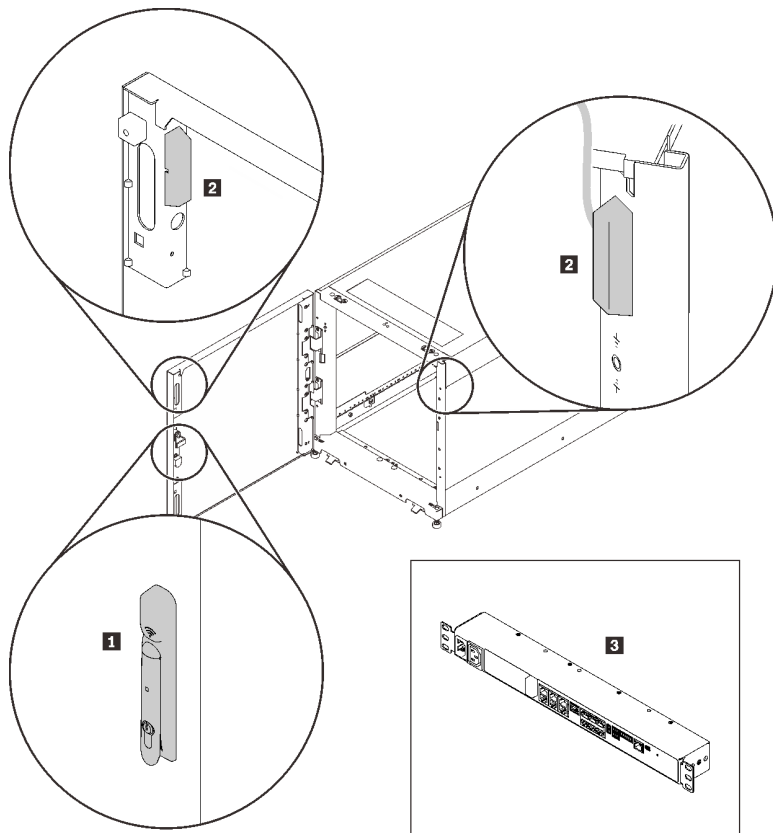


図 14. ドア位置監視デバイス

- **1** 電子機器ロック
- **2** ドア位置モニター・マグネットおよびスイッチ
- **3** 環境監視アプライアンス

こうしたデバイスについては、以下のテクニカル・サポートおよびサービスにお問い合わせください。

- 電話番号: +86-400-810-1315 (英語/中国語)。サービス時間: (UTC + 8):

– 月～金: 08:15-18:00

– 土曜日: 09:00-17:00

- メール・アドレス: itbtech.support@schneider-electric.com
- Service Web サイト: <https://www.schneider-electric.cn/zh/work/services/>

詳しくは、<https://support.lenovo.com/docs/12u> を参照してください。



第 1 版 (2020 年 2 月)

© Copyright Lenovo 2020.

Lenovo および Lenovo ロゴは、Lenovo Corporation の米国およびその他の国における商標です。他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが GSA (米国一般調達局) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

Printed in China

(1P) P/N: SP47A70403

